



私流上級シスアド受験対策

2006年秋合格
JSDG正会員 池渕ゆかり

SD受験の動機

会計士の先生からシステム監査人の紹介を受ける



システム監査人って何?????



高度情報処理試験って??



上級システムアドミニストレータの存在を知る



もしかしたら、私の経験してきた内容と一致するかも。。。



今までの自分のキャリアを評価してみたい

弱点の分析と対策

- ・ユーザー企業のユーザー部門での業務経験しかない為、最新のIT動向や技術に触れる機会は少なかった。
- ・PC活用による業務の効率化は、多少経験を積んだが、ハードに関する知識は弱い。(SQL、VBAを少し習得)

最重要

午前の問題をどう乗り越えるかが問題！！

時間をかけて覚えるしかないか。。。

経験をどのように論文で表現するか

合格論文集から論文構成を学ぼう。

学習スケジュール(通信教育利用)

	予定	実際
🌟 学習開始	5/1	→4/14
🌟 午前対策(コンピュータ)	60日間	
🌟 午前知識テスト提出	7/7	→7/26
🌟 午前対策(経営学)	14日間	
🌟 実力診断テスト1提出	7/21	→8/16
🌟 午前対策(戦略的システムライフサイクル)	20日間	
🌟 実力診断テスト2提出	8/11	→9/20
🌟 午後Ⅱ論文の解法テクニック	20日間	
🌟 実力診断テスト3提出	8/25	→9/20
🌟 論文ワークシート提出	9/1	→9/25
🌟 準備論文提出	9/29	→10/10

過去
問
練
習

単語
カ
ー
ド
作
成

私流の午後 I 対策

✪ 過去(5年分)の問題を解く 長文読解・時間との戦い

- 問題文で業務手順について述べられている個所に線を引く

多くの場合、業務手順に問題解決のヒントあり
(読み返す個所の目印となる)

- 現在抱えている問題について述べられている個所に線を引く

問題解決の方法を問われる可能性あり
(なぜそのような問題が発生しているのか、
前後にヒントになる文章がないか、読み返
す個所の目印となる)

私流の午後Ⅱ（論文）対策

論文構成の決定＋準備論文（2本が理想）の用意

設問ア：会社の概略＋自分の立場＋関わったシステムの概略

この部分はオールマイティに使い回せる

設問イ、ウ

- ① 関わることとなったシステムの運用手順と抱えている問題点（午後Ⅰ問題の出題の仕方が、意外と参考になった）→初めて読む人に状況がわかるように
- ② 原因の分析と問題解決の為に自分が下した判断
 - 理想的な解決手段をまず述べる
- ③ 理想と現実のギャップと目標の設定＋手段の決定
- ④ 実施した内容＋工夫した点（特にユーザーに対して）
- ⑤ 結果と評価＋反省点（次への課題）

試験を振り返って……

試験会場で、欠席者の多さにビックリ

●モチベーション維持の難しさ。(自分との戦い)

一人で悩まないで仲間を見つけよう。

そんな時こそJSDGの活用を!!

時間との戦いは本当だった…でも決して焦るな！

●本番と同じ環境での予行練習は絶対必要

(休日に時間を計って過去問を解いてみる)

●合格点をもらった準備論文も、時間を計って書いてみたら。。半分も書けない!!→結局何度もやり直し。

2本目の準備論文は用意出来ず。本番では用意した論文は使えず、内容を変えたが、論文構成は同じに。

まず自分との戦いに勝ち、次に時間との戦いに勝った人が合格証書を手にすることが出来ます。頑張ってください!!